

関係社会福祉施設等の長 様

福井県健康福祉部長寿福祉課長

新型コロナウイルス感染症にかかる対策防止の再徹底について（注意喚起）

県内の新型コロナウイルス感染症について、この度、県内の介護施設において集団感染が発生しました。今回の事例では、ワクチンを2回接種後に集団感染が生じています。

ワクチンには発症および重症化を予防する高い効果が期待できるものの、感染を完全に防ぐものではないことに留意の上、改めて施設における感染防止を徹底されるようお願いいたします。

記

1 標準予防策の再徹底について

すべての職員について、勤務中ではもとより、食事や休憩時を含めてマスク着用を改めて徹底してください。（マスクは「ウレタンマスク」や「布マスク」よりも防御効果が高い「不織布マスク」を使用し、鼻に隙間ができないよう正しい着用をお願いします。）

併せて、日常から標準予防策を適正に行えているかを再点検し、徹底してください。特に個人防護具の適切な使用（必要な場面での使用、手袋・ガウンの利用者ごとの交換など）や適切なタイミングの手指衛生は、介護者や他の利用者をウイルス等から守るための重要なポイントであるため、留意してください。

2 職員・利用者の健康管理について

すべての職員について、出勤前に体温の計測など健康観察を行い、発熱、頭痛、味覚障害など体調不良の場合は出勤しないよう徹底してください。また、職員の日々の健康管理を丁寧に行い記録するとともに、勤務中においても、体調不良が見られる場合は、早退等させ、利用者とは接触させないようにしてください。

なお、利用者については、サービス利用前に、体温の計測等健康観察を行ったことを必ず確認し、発熱や呼吸器症状、体調不良等がある場合はサービスの利用を断る取扱いとしてください。

3 早期受診の徹底

職員・利用者ともに、発熱や呼吸器症状、体調不良等がある場合は、万一新型コロナウイルスに感染していた場合の事態の重要性を考慮し、経過を観察することなく早期に医療機関を受診するようにしてください。

【担当】 福井県健康福祉部長寿福祉課

介護サービスグループ

電話 0776-20-0332 FAX 0776-20-0642

Mail [hokaisei@pref.fukui.lg.jp](mailto:hokaisei@pref.fukui.lg.jp)